

## KUUBO PRESENTS MEGARYU with PANG 【我流伝説 Tour2010 外伝 FINAL ONE】

～釜石への恩返し～

釜石応援ふるさと大使の大久保晋 (KUUBO) さんがプロデュースしたライブ「我流伝説 TOUR 2010 外伝 inKamaishi "FINAL ONE"」が釜石市民体育館で開催されました。大久保さんがベース兼リーダーを務めるバンド「RAGGAMATIX (ラガマティックス)」をはじめ、レゲエアーティストの「MEGARYU (メガリユウ) ※MEGA HORN(ラップ)と RYU REX (ボーカル)の頭文字をとって MEGARYU です、また女性シンガーの「PANG (パン)」さらには地元のバックダンサーがライブを盛り上げました。

ライブを見た観客からは「もう一度見たい!」「釜石だからこそ一流アーティストと近くでふれ合える」「是非次回の開催を」と言った声が多く聞かれました。

大久保さんや MEGARYU の二人も「これが始まり。また釜石に帰ってきます」と次回の開催を楽しみにしていました。

地元釜石を盛り上げるためにも大きなイベントとなったこのライブ。今回のライブの開催に至るまでのお話を、釜石レゲエまつり実行委員会事務局の磯田志信さんに伺いました。



KUUBO こと大久保晋さん

磯田さん：もとはトライアスロンなどで活躍した故菊池昭八さんが、作詞作曲した曲の話に遡ります。菊池さんにその曲をなんとかCDにしたいとお願ひされまして。編曲の依頼が私のところにきました。そこで思いついたのが大久保晋さん。大久保さんに編曲を依頼したところ、快諾してもらいました。そして、完成した曲が「はまゆりの詩」。



RAGGAMATIX の演奏をバックにした、レゲエ調の心地よいサウンドに仕上がりました。そして、菊池さんが市役所に「釜石出身者にはこんなすごい人がいる!」と大久保さんを紹介したのがきっかけとなり、大久保さんが釜石応援ふるさと大使に任命されることになりました。残念ながら4月に菊池さんは亡くなりましたが、大久保さんは菊池さんへの感謝の気持ちを込めた追悼ライブをやりたい、また生まれ育った故郷釜石に感謝と恩返しをしたい、ということで今回のライブの開催に至りました。

## 【ウギヤルイベント第2弾】 ウギヤルと一緒に「観光船はまゆり」で漁火クルーズ

10月23日に《ウギヤルと一緒に「観光船はまゆり」で漁火クルーズ》というイベントが開催され、地引き網体験に引き続き今回も参加してきました。今回のイベントは、食・海・漁業・環境の大切さを知ってほしいとの思いでウギヤルメンバー自らが企画。

海の無い隣県市町村の若い男女 (子供も) にウギヤルメンバーが半年間で感じた釜石の美味しいものや景観を体験してもらおうという趣旨で開催されました。

イベントの内容は、夜の釜石湾を「観光船はまゆり」でクルージング。ウギヤルメンバーが乗り込んだイカ釣り船が操業している様子を見学。獲れたての新鮮なイカをその場で調理していただいちゃおう。というとても贅沢なクルージングです。



前回のイベントは女子限定でしたが、今回は男性の参加もOKという事もあるって家族連れやカップルもちらほらと見受けられます。

【ウギヤルプロジェクト釜石満喫バスツアー】と銘打って秋田県横手市から参加された30人の方々も合流し、総勢60人のクルーズとなりました。今回はウギヤルの Lie さん・吉田優さんの他にゲストの花輪彩香さん (※2009年のミスユニバース日本大会のファイナリストでEDGE STYLE レギュラーモデル) の3名が参加しました。

さて、「観光船はまゆり」は定刻の17時40分に釜石港を出港。

この日のためにライトアップされた《釜石大観音》を右手に快適なクルーズ。少しすると闇の中に煌々と光るイカ釣り船が。そのイカ釣り船に目をやると、漁火クルーズの参加者に獲れたて新鮮なイカを食べてもらおうと一足先に漁を行っていた Lie さんの姿が。



ピンクのゴム長靴がやけに似合っています。こちらから「Lie ちゃん〜。」と呼びかけるのですが……。イカ釣り船は機械がうるさくて聞こえないようです。それでもジェスチャーを交えながら「何バイ釣れたの〜」という花輪彩香さんの問いかけに両手にイカを持ち上げて!!今回は2ハイ。その貴重なイカを吉田優さんと花輪彩香さんが受け取ってお刺身に。※足りない分は早朝漁師さんが獲ったものを補充しました。お二人に「イカをさばいた事あるんですか」と訊ねてみたところ、「青森県八戸市出身なので大丈夫です。(笑)」と吉田優さん。花輪彩香さんも「初めてですが普段から家で料理はしているので(笑)」と心強い。で、お二人に手際よくさばかれた獲れたてイカがクルーズ参加者の目の前に並べられました。釣れたてでまだ透明なイカ刺しのお味は、言うまでもなく美味!!新鮮なイカの腑を醤油に溶き、それに付けて食べるイカ刺しはもう最高。イカの腑が苦手だとおっしゃっていた参加者の方も美味しいといって夢中で食べていました。こんなイカ刺しは新鮮じゃないと味わえませんよね。参加者も大満足の漁火クルーズでした。

## 第3回手創り市場・かだつて11月21日(日) 青葉通りで開催!!

### 編集後記

◎今回の【釜石まつり】特集いかがでしたか?地元のまつりなのに知らないことが沢山あってとても勉強になりました。来年の【釜石まつり】では皆さんに特集を思い出しながら【釜石まつり】を楽しんで頂けたらうれしいです。

◎次号のかだつてタイムズは11月中旬発行を予定しています。11月15日号の《釜石広報》に折込みの形でお届けする予定です。お楽しみに。

《かだつてタイムズ》は釜石市との協働で特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンターが実施する《釜石まるごと情報センター運営事業》の一環として発行しています。

twitter

web 更新情報や釜石で開催されるイベントの告知など釜石まるごと情報館の様々な情報をつぶやいています。

<http://twitter.com/cadatte>